

授業科目名	産業と地域経済		
単位数	2	授業形態	講義
担当教員	藤田 和史		
開講	南紀熊野サテライト (平成25年後期)	区分	大学院
実施日・時間	10月 4日(金) 18:30 ~ 20:50		
	10月 5日(土) 10:00 ~ 16:00		
	10月11日(金) 18:30 ~ 20:50		
	10月12日(土) 10:00 ~ 16:00		
	10月25日(金) 18:30 ~ 20:50		
	10月26日(土) 10:00 ~ 16:00		

【講義内容】

この講義は、各地域で展開される産業と、その地域の経済との関わり合いについて考えていく科目です。各地には特色ある産業が展開していますが、一方で近代工業のようにある程度普遍的に展開している産業もあります。ここではそれらを素材に、その産業が立地・成立している条件、そしてそれらの産業が展開している地域の経済・社会の課題について考察します。できれば、屋外に出て現地の観察も行いたいと考えています。

【授業計画】

第1回：産業の立地と地域経済・社会

第2回：果樹産地の形成と展開 —山梨県を事例として—

第3回：農村工業化とその帰結 —長野県の南信地域を事例として—

第4回：全国資本の地域展開 —和歌山県のコンビニエンスストアの展開を事例として—

第5回：県内での現地観察 (田辺市近郊もしくは県内の企業等を観察)

第6回：現地観察をふまえての討論

【到達目標】

産業が立地する条件と、産業が立地する地域への経済・社会的影響を考察することができる。

【成績評価】

授業への参加度合いとレポートで判断します。

【テキスト・教材】

特に定めません。

【参考書】

講義時に紹介します。

【事前学習】

特に必要ありません。

【履修上の注意・メッセージ】

現地観察・討論は、受講される皆さんや、先方の都合によって日程・講義回が変わる場合があります。